

第 1 章 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、65歳以上の高齢者等の日常生活の実態、福祉サービス及び介護保険サービスに対する要望等を把握し、「第9期岐阜市高齢者福祉計画」（計画期間：令和6年度～令和8年度）を策定するための基礎資料とすることを目的としています。

2 調査の対象及び方法等

○調査対象

区分	一般高齢者	事業対象者	在宅要支援・要介護認定者		
			無受給者	要支援利用者	要介護利用者
対象者	要支援・要介護に認定または事業対象者と判定されていない65歳以上の市民 [無作為抽出]	介護予防・日常生活支援総合事業の対象者と判定されている市民 [無作為抽出]	要支援・要介護認定者で介護（予防）サービスを受けていない市民 [無作為抽出]	在宅で介護予防サービスを利用している市民 [無作為抽出]	在宅で介護サービスを利用している市民 [無作為抽出]

区分	在宅要介護・要支援認定者		施設等入居・入所者	
	（看護）小規模多機能型居宅介護利用者	定期巡回・随時対応型訪問介護看護利用者	グループホーム入居者	介護保険施設入所者
対象者	（看護）小規模多機能型居宅介護を利用している市民[全数]	定期巡回・随時対応型訪問介護看護を利用している市民 [無作為抽出]	市内のグループホームに入居している市民 [全数]	市内の介護保険施設に入所している市民 [無作為抽出]

区分	支援者	
	介護支援専門員	地域包括支援センター職員
対象者	市内の居宅介護支援事業所で介護（予防）サービス計画を作成している介護支援専門員[全数]	市内の地域包括支援センターで介護予防サービス計画を作成している職員[全数]

○調査方法 介護保険施設入所者（聞き取り調査）を除き、調査票を郵送により配布・回収

○調査期間 令和4年11月1日（基準日）～30日

3 調査票の回収結果

区 分	一般高齢者	事業対象者	在宅要支援・要介護認定者					施設等入居・入所者		支援者	
			無受給者	要支援利用者	要介護利用者	(看護) 小規模多機能型居宅介護利用者	定期巡回・随時対応型訪問介護看護利用者	グループホーム入居者	介護保険施設入所者	介護支援専門員	地域包括支援センター職員
配布数	4,000	500	1,000	1,000	2,400	275	50	577	384	491	121
有効回答数	2,932	382	681	692	1,319	123	24	352	384	362	99
有効回答率	73.3	76.4	68.1	69.2	55.0	44.7	48.0	61.0	100.0	73.7	81.8

単位：配布数・有効回答数：件、有効回答率：%

4 調査結果をみる上での注意事項

- ① 選択式回答の比率は、その設問の回答者数を基数として算出し、すべてパーセント(%)で表しています。
- ② 選択式回答の比率(%)は、小数点第2位以下を四捨五入して算出しています。したがって、パーセントの合計が100%にならないこともあります。
- ③ 複数回答が可能な設問の回答の比率(%)は、すべての比率(%)を合計すると100%を超えます。なお、複数回答が可能なものは、図表のタイトル名に明示しています。したがって、その明示がないものは、単数回答です。
- ④ クロス集計や分析にあたって、便宜上以下のように表記しています。

区 分	調査票	本報告書
年 齢	「65～69歳」「70～74歳」	65～74歳
	「75～79歳」「80～84歳」「85～89歳」「90歳以上」	75歳以上
サービス	(看護)小規模多機能型居宅介護	小規模多機能
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	定期巡回・随時対応
施 設	介護保険施設 (特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護医療院)	施設
	グループホーム	GH